



第 **16** 号
星の郷

発行日 平成22年2月1日
発行 社会福祉法人富士宮福祉会
特別養護老人ホーム星の郷
〒418-0035 富士宮市星山字向原1058
TEL0544-23-3302 FAX0544-24-9564
ホームページ
<http://www.hoshi-no-sato.co.jp>

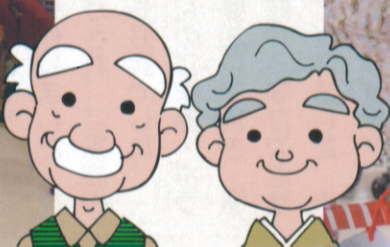
ほろ酔いの会

1月
18日
月

一月十八日(月)新年明けての最初の行事「ほろ酔いの会」を行いました。

午前は、星の郷神社へのお参り。神主に扮した職員が、お参りに来た入所者様に無病息災を願いお払いをしました。皆さん真剣に星の郷神社にお願い事をし、絵馬を結んでおられました。

午後は、お琴の演奏で会場に入り、全フロアの入所者様が集まり、餅つきや歌・ボランティアさんによる余興で賑やかに過ごしました。途中、お酒やビール・ジュースがだされ、ほろ酔い気分を会を楽しまれている方もおりました。又、二十人以上の方に着物や羽織を着て頂いた事で、お正月の雰囲気味わって頂けたと思います。





敬老会



周防の猿回し

9/21

ワンワンサーカス

11/9



の犬と触れ合いました。

二日目は、十一月九日にわんわんサーカスを呼び、七匹

今年の星の郷敬老会では、二日間に分け余興を楽しんで頂きました。一日目は、九月二十一日周防の猿回しを呼び、芸をみせてもらいました。小さくて可愛いお猿に、「可愛いね〜」とつぶやく声も聞かえ、顔を綻ばせながら一生懸命行つ芸に拍手を送っていました。その後、米寿・白寿になられた方のお祝いを行い、白寿の方は、市からのお祝いの賞状等も届き、受け取られておりました。



普段、動物と触れ合う機会がないので、皆さん大変喜んでおられました。また、機会があれば、是非来て頂きたいと思っております。

秋祭り

10/4

毎年の余興では、春夏秋冬さんの太鼓・稲葉会さんの銭太鼓・富士宮民謡会さんによる踊りの他に今年始めてリーチエル幼稚園の園児による演奏が新たに追加されました。子供達が入ってくる、いっきに雰囲気が変わり、場を和ませてくれました。「来年も来て欲しいね」との声も入所者様から上がっておりましてので、是



晴天に恵まれ、無事外で賑やかに開催する事が出来ました。

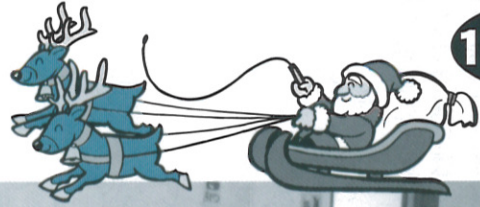
事に職員の色分けがされ、ご家族様や職員内でもとても好評でした。今年、たくさんのご家族・ボランティアの方々に参加して頂き、賑やかにお祭りを開催する事ができました。ありがとうございました。来年も今年に負けず賑やかなお祭りになるよう色々考えていきたいと思っております。ご協力宜しくお願い致します。

非来年も検討していきたいと思っております。模擬店では、毎年出店している物もありますが、何か一つ新しい物を出しても良いのではないかとの意見もあり、今年はクレープを出店する事になりました。売れ残りも心配されましたが、味もおいしかったようで、完売する事が出来ました。衣装も今年は、それぞれのフロア毎にプリントのデザインを考えTシャツを作りました。見



クリスマス会

12/25



今年も星の郷にサンタがやってきた。

プレゼントを持ったサンタはトナカイと共に各フロアを回り、入所者様にプレゼントを渡していかれました。いくつになっても、プレゼントは嬉しいものですよ。



新年のごあいさつ

社会福祉法人 富士宮福祉会

理事長

村松かつ子

新年明けまして

おめでとうございます。

星の郷が開所したのが二〇〇一年でした。当時は、一九〇〇年代である二十世紀が終わり二十一世紀が始まったばかりで将来が楽しみな高揚感があったことを憶えています。それが、あつという間に二十一世紀も一〇年目を迎え、時の経過の早さに改めて驚いている次第です。皆様にとってこの十年はいかがだったでしょうか。そして、今後十年、皆様はどのように生活されるのでしょうか。

最近色々な方々とお話をさせていただくと、決まって出てくる言葉が「将来の不安」という言葉です。生きていく上で心配事が今非常に多く生活は苦しいし、不安が付きまわっていて、自分一人が生きていくので精一杯だと…。

私達、社会福祉法人 富士宮福祉会は、そんな皆様に、より大きな安心をお届けするために、皆様からより確かな信頼を受けるために、そして皆様に「安心してくださいね」の一言が自信を持って言えるように、これからも、誠心誠意努力していく所存でございます。

大切な方への贈り物「安心」を、

一人でも多く皆様へ届けられるように。

二〇一〇年一月 吉日



AB ユニット

湧玉 宝永

年明け最初の行事であるほろよい会を行いました。今回のほろよい会のテーマは「愛」です。ちなみに今年度のテーマは「思いやり」でした。

利用者さんより、「初詣に行きたいな」「餅つきしたいな」「獅子舞が見たいな」等の希望を聞き、各フロアから職員が集まり、考えて考え抜きました。

まずは、午前の部でデイサービスに神社（もちろん、ダンボールや紙などの作り物ですが）を設置しました。

参道から鳥居をくぐり参拝。皆様、神妙な顔つきで初詣をされました。

そして、神主（新人職員の望月君）も用意しました。

割腹も良いので、とても偽者だとは思えません。祝詞もちゃんと読み上げてくれたので、信心深い方は、それはそれは、もの凄く拜んでいました。

その時一緒に絵馬を掛けてもらいました。利用者さんの願いは、やはり健康であること。特に家族が健康でいられるように、との願いが多かったです。

続いて午後の部は、理事長の挨拶から始まり、餅つき、獅子舞、輪踊りなどを

ご覧になりました。輪踊りは利用者さんにも馴染みがあるもので、自然と笑みがこぼれていました。

大笑いがあったのは、お猿の籠やでした。猿の着ぐるみを着ていて、始めは分からなかった方が多かったのですが、施設長や安部川課長、副主任が演じていると分かるので、より一層大喜びされていました。

最後につめぼしの歌を、利用者、職員一緒になつて踊りほろよい会を終えました。普段は施設内で過ごす事が多い利用者さんですが、ほろよい会を通して、お正月の雰囲気味わって頂く事が出来ました。今後も毎月の行事やおやつレクなど企画していきます。また、三月には家族交流会も検討していますので、よろしくお願

いします。



CD ユニット

貴船 木ノ花

十二月二十四日、CDフロア

では、特養と短期入所のご利用者様と毎年恒例のクリスマス会を行いました。今でこそ日本の行事の一つになっているクリスマスですが、ご利用者様からは

「昔はクリスマスなんてなかったよ」、「昔はケーキなんて食べられなかった」と貴重なお話も

うかがうことができました。

スタッフが日々練習してきたハンドベル。心を一つにして「きよしこの夜」を演奏しました。きれいに響く音と共に自然と歌って下さるご利用者様。アンコールまでいただき、とても和やかな雰囲気でした。

そんな中、サンタクロースやトナカイに扮した職員が現れ、プレゼントを配り、ご利用者様の笑顔が更に明るくなりました。

「中身は何だろうね」とわくわくしている様子が見受けられ、見ているこちらも嬉しくなりました。

そして最後は一番楽しみにしていたクリスマスケーキ作り。ロールケーキの上に生クリームやフルーツでデコレーションをしました。

「自分達で作るとおいしいね」と終始笑顔があふれた楽しいクリスマス会になりました。

寒さはまだまだ厳しいですが、今年も一年皆様が健康でありますように...



養

EF 富士 浅間 ユニット



EFフロアでは、昨年十月十四日、二十八日、十一月十一日、十七日、今年一月十三日と外出レクを行いました。十月十四日の外出レクで岩本山へ出かけ、天候も良く、暖かかった為外気浴の少ない利用者様にとっては、良い気分転換になり良かったと思います。二十八日の外出レクでは、衣類総合シヨッピングセンターへ出かけ、自らの目で衣類を選び購入しました。商品一つ一つ手に取り、ほしい柄の物がないと店員さんに聞いたり一生懸命でした。十一月十一日の外出レクでは、ジャスコ、十七日の外出レクでは、セリア（百円均一）へと出かけました。ジャスコへの外出レクでは、大きな店内を廻り、衣類、食料品と自らの目で探し、購入して来ました。十七日の外出レクでは、店内百円の物ばかりなので、目うつりしてしまい、迷ってしまったと利用者様の話しが聞かれました。



一月十三日の外出レクでは、ジャスコ、回転寿しへと出かけました。回転寿しでは、普段お寿司を食べる機会が少ない為、迷ってしまいあまり食べられなかったと利用者同話に花が咲いていました。ジャスコでの買い物では、衣類やクツシヨン、食料品等自ら選んで購入してきました。尚八月、九月は施設内行事があった為外出レクは出来ませんでした。だが、これからも外出レクを行ない、利用者様によるこんで頂ける様、スタッフ一同がんばっていきなす。

特

GH 朝霧 白糸 ユニット



十月一日、創立記念日の昼食はバイキング大皿に盛り付けられ、どれも美味しそうで全部食べてしまいたい、「毎日バイキングだといいな」と思っています。秋祭り、出店が沢山並び、呼び込みの声が響いている。今年はおかしい幼稚園生が来設されました。年からするとひ孫かな。木々の葉が色づくころ、外に出て焼きいもパーティーです。なかなか火がつかず、やきもき、あゝいい香りがしてきた。持つ手が少し熱かったが、ホクホクとして、とても美味しかった。



一月一日、東の空が段々赤くなり見え始めました。初日の出、「今年も元気で過ごせますように」と拝みました。ほろよい会、今日はちょっと酔ってしまったかな、久しぶりのアルコール。全員参加で、「うめほしの歌」「めだかの学校」練習の成果が最大限に発揮され大成功でした。



デイサービス

九月 敬老会

九月、敬老会
を行ないました。
今年の日替りで、
たくさんの方のボラ
ンティアの方に
来て頂き、楽し
い催し物を披露
してもらいまし
た。



一曲目は歌、ハンドベルの演奏、「ね
ずみのすもつ」の劇を見せていただきま
した。劇の最中、何度もユーモアを交え
てお芝居され利用者様からもたくさん
笑い声が聞かれています。

二曲目はアコーディオンの演奏を披露
していただきました。音に合わせて、た
くさんの懐メロを楽しく唄うことができ
ました。



三曲目には、
大正琴の演奏会
を行ないました。
普段、あまり生
で聴くことので
きない美しい音
色に、皆様聞き
入っておられる

様子でした。

四曲目は、歌
や踊りを披露し
ていただきました。
ボランティアの
皆様の真剣な、
また素晴らしい
舞台に、利用者
様も感動され
ている様子です。



最終日には、二組のボランティア様に、
歌や踊り、劇を披露していただきました。
熱のこもった舞台に、「上手だねえ」と
皆様大変感心されながら、見入ってお
られました。

多くのボランティアの皆様方のご協力
により、にぎやかに、また楽しく敬老会
を行なうことができました。ありがとう
ございました。

十月 運動会

「エイエイオー。」
「エイエイオー。」と威勢のいいかけ声。
年に一度の戦いに赤軍、青軍のゲスト様
達も緊張気味にその時を待ちます。両軍
代表のゲスト様による選手宣誓では、「ん
と伸びた指先に力強さを感じました。全



ゲストによる
玉入れ競争。
普段のんびり
されているゲ
スト様もこの
時はかりは機
敏になられ素
早い足の運び
に目を見張る
ものがありま



した。選抜で行われたぶどう狩り競争。
ぶどうの木が揺れる中、何度も何度も諦
める事なくぶどうを採ろうとするその姿
に胸が熱くなり
ました。応援合
戦では、替え歌
応援歌を両軍そ
れぞれ力強く唄
われたり、スタ
ッフが応援団長
となり行った三
三、七拍子に手
の平が赤くなる



位に熱の入った
拍手を打たれ
ていました。ス
タッフ扮する応
援団長の動きに
大爆笑する場面
も見られました。
ゲスト様、スタ
ッフによる二人

三脚。それぞれ
の組は、足をし
っかりと結び順
番が来る寸前ま
で足並みを揃え
る練習をされて
いました。そし
て本番。「いち
に、いちに」と



大きな声で見事に揃った足並みに思わず
見とれてしまいま
した。最後に、恒
例のスタッフ対抗
おたまりしー。ゲ
スト様からの声援
にスタッフ同士本
気で競い合い、競
技終了後、肩で息
をしていたスタッ

フは少なくありませんでした。盛大に行
われた運動会、仲間を大きな声で応援し
合ったり、お腹をかかえ涙を流しながら
笑われていたゲスト様も見られました。

「今年の運動会は本格的だった。」と皆様
が言っ
て下さ
り、こ
ても喜
んで下
さいま
した。



十一月 紅葉弁当・焼き芋

今年は猛暑が、いつまでも続いた為、紅葉に期待出来ないと思っていました。ほんの少しずつ色付き始め、施設周辺の木や庭先の、もみじが、ほんのりと黄色や赤色に染まり始めました。紅葉した、もみじを飾り深まりゆく秋を感じながら紅葉弁当を召し上がって頂きました。

そんな中、秋の味覚でもある「焼き芋大会」を計画し、外に出て、アツアツの焼き芋をいただきます。昔懐かしい味と思いを語りながら、たのしみました。



十月 クリスマス会

今年も星の郷デイサービスにサンタクロースがやって来ました！訪れてくれたのは二十二日～二十六日の五日間です。クリスマスソングと共に、トナカイが連れて来てくれました。白い髭、赤い帽子、赤い上着に赤いズボン。どちらの国からやって来てくれたのか定かではありませんが、英語でお話です。もちろんプレゼントも忘れずにゲストの方々に手渡しして下さいました。大人気のサンタクロースさんはゲストの方から握手を求められたり、「来年も待ってるねー」と笑顔で見送られていました。



この五日間は、クリスマス会を十四時から十五時まで行いました。クリスマスソングを唄ったり、ボランティアさんによるかさじぞうの劇を楽しみました。劇中は、なんと力士が登場したりと、他では見られない内容となっており、ゲストの方々の笑い声は絶えませんでした。一番、盛り上がりを見せたのは、地蔵役でゲストの方に飛び入りで参加していただいたところです。個性のある地蔵様ばかりでした。中には、吹き出して笑ってしまうお地蔵さんもいましたよ。また、クリスマス弁当と称して、いつもと違った厚食を召し上がっていただき

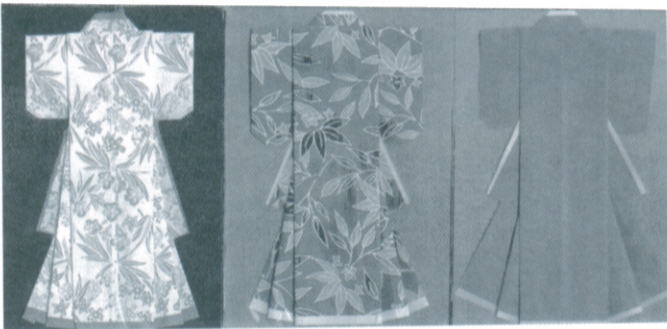
ました。クリスマスソングが流れる中、テーブルには小さなかわいいツリーを置いて、クリスマスのお囃子を感じてお腹いっぱい。笑顔もいっぱいでした。

二十四日二十五日のおやつには、ブッシュドノエル風のケーキをお出ししました。このケーキは、スタッフが愛情を込め、デコレーションとトッピングをしました。とても好評で「きれいに出来るね。」「とてもおいしよ。」「言っていただけでした。」

そして、来年のクリスマスもみなさんと迎えられますようにと、お祈りしながら、楽しいクリスマスは終わりました。

一月

明けましておめでとございませう。今年も、ゲストの皆様元気一ぱいな明るい声が、デコレーションに響きわたり、スタッフ一同大変に喜んでい



ます。新年のご挨拶とごに、皆様の一年の健康と幸多きことを心から願う手作りの「しおり」をプレゼントさせていただきます。

千代紙で折りあげた着物には、スタッフの皆様への思いが込められています。手にされた方は、きれいだね、ステキだねなど、中には宝物だね、と大喜びされる方もいらっしゃいました。

おしお粉

デイサービスでは、一月十二日から十六日まで、三時のおやつ時に、おしお粉を召し上がっていただきました。一月十一日は、皆様もよくご存じの鏡開きの日ですね。お正月の行事として、毎年行われる儀式です。

各々の家庭でも、お正月中、家に飾っていた鏡餅を割って、おしお粉や雑煮などにしてもらい、家族全員で召し上がられたのではないのでしょうか。

鏡開きは、江戸時代に、将軍と大名、大名と藩士たちが、年頭に当り主の鏡餅を分け合うことで、主家の繁栄を祝福し、主従関係を固めるという意味合いがあったようです。

楽しい会話のなか、おしお粉をおいしく召し上がっていただきました。



お料理クラブ



こんにちは。星の郷では今年度から“お料理クラブ”をスタートさせました。

お料理を通し、何かを作る作業を皆で行いたい。おしゃべりをしたりして、楽しいひと時を過ごしていただきたい。そんな気持ちで始めました。初めてのことで段取り良く行かず、ハプニングの連続ですが、皆で協力して活動を続けています。



今年度の活動はお菓子作りです。できる限り作る工程をやっていただき、スタッフがお手伝いをしています。「これでいいのかな。」「おいしそうに出来たね。」など、会話も弾みます。出来上がり頃には甘い香りが漂って「早く食べたいね。」待ちきれない方はクリームをペロリ。満足そうな笑顔が見られます。毎回とても好評で、

「今度は何を作るの？」などの声が聞こえます。月に一度ですが、これからもおいしいものをたくさんつくっていきましょうね。

●作ったもの●

カステラ・あんぱん・トッピングケーキ
小麦まんじゅう・ロールケーキ・きんつば
クリスマスケーキ



介護予防教室

今年は、星の郷の担当地域である、松山区、神賀区、野中四区、安居山一区・二区、神田川区、神立区、星山二区、沼久保区、野中東長生会(老人会)の十箇所と昨年よりも多くの区を回らせて頂き、認知症予防・栄養の話を見せて頂きました。たくさんの方に参加して頂く事が出来、栄養の話では普段の生活に密着している事も興味を持って聞いて頂けたかと思えます。また、ご依頼があれば出向いて行きたいと思えます。



編集後記

あけましておめでとうございます。

今年もスタッフ一同、利用者様に生活しやすい環境が提供出来る様いっそう努力する所存です。

寒い日がまだまだ続き感染症等流行る時期ですが、お体に気をつけお過ごし下さい。

編集スタッフ

天野昭子 安部川陽子